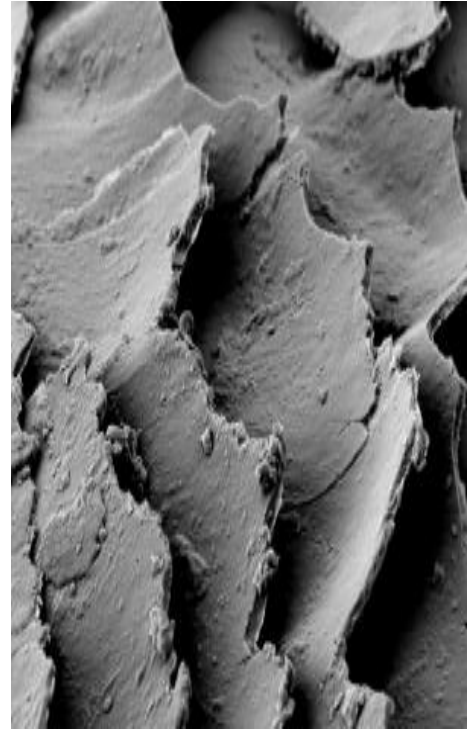


■電子顕微鏡写真(左)

未処理の毛髪を乾燥状態で20%引っ張った時のキューティクルの状態。ダメージを受けている。



■電子顕微鏡写真(右)

ブリーチした毛髪を乾燥状態で20%引っ張った時のキューティクルの状態。左の未処理毛を引っ張った場合よりも非常に乱雑な形になっている。

【補足】



「左上の写真は『未処理毛』とありますが、本来の毛髪は引っ張ってもキューティクルは立ち上がりません。しかし(左上の写真のように)キューティクルが立ち上がったということは、現在『未処理』と思われる毛髪は、すでに何らかの処理をされていると考えられます。それは日々のシャンプーやブラッシング、あるいは紫外線などによってダメージを受けているということですね」